



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月8日

上場会社名 中日本鋳工株式会社 上場取引所 名
コード番号 6439 URL <http://www.nakachuko.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 鳥居 良彦
問合せ先責任者（役職名） 管理部部長（氏名） 加藤 俊哉（TEL）0563-55-4477
配当支払開始予定日 未定
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,204	△15.2	△37	—	△38	—	2	△91.1
2025年3月期第1四半期	1,419	△0.0	43	△8.4	52	△25.9	30	△50.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	1.24	1.26
2025年3月期第1四半期	13.72	13.66

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	8,915	3,083	34.3
2025年3月期	9,136	3,112	33.8

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 3,053百万円 2025年3月期 3,083百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,400	△7.4	4	—	46	—	45	—	20.23
通期	5,000	2.9	50	—	74	—	71	—	31.92

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	2,306,300株	2025年3月期	2,306,300株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	82,279株	2025年3月期	82,257株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期1Q	2,232,353株	2025年3月期1Q	2,257,329株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第1四半期累計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）における我が国の経済は、インバウンド需要の拡大や雇用・所得環境に改善が見られる等、経済活動の正常化が継続されました。一方海外では、不安定な国際情勢を背景とする原油価格の上昇や原材料価格の高止まりは継続し、米国の高金利・不安定な関税政策に伴う景気影響や、円安の継続、物価高騰に伴う消費者の購買意欲変化等に加え、中国・欧州経済の低迷の長期化等、先行き不透明な状況が継続しております。

鑄造業界をとりまく経営環境は、産業機械関連向け需要が、特に米国の高金利政策に伴う米国建機市場の在庫調整等がほぼ終了し、回復基調で推移しました。主原料である鉄スクラップ価格相場は、昨年度からの値下がり傾向が継続しました。また、銑鉄に関しても、値下り傾向が継続しました。但し、鑄物副資材価格、電力等のエネルギー価格に加えて燃油や人件費増加に伴う輸送費等も高騰を続けており、極めて厳しい状況にあります。

このような状況下、営業活動におきましては、積極的な提案営業活動により仕事量の確保に注力してまいりました。生産活動におきましては、生産効率向上及び品質向上に向けての改善活動を展開して収益改善に努めました。

このような経営環境の中で、当社の2026年3月期第1四半期累計期間の業績は、売上高は、1,204百万円（前年同期比215百万円減、15.2%減）となりました。利益面につきましては、生産性向上及び製造諸経費の削減等、収益改善に努めましたが、営業損失37百万円（前年同期営業利益43百万円）、経常損失38百万円（前年同期経常利益52百万円）、四半期純利益2百万円（前年同期比28百万円減、91.1%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①鑄物事業

売上高は、業機械関連向けの部品をはじめとして全ての部品の需要が減少したことにより1,143百万円（前年同期比215百万円減、15.8%減）となりました。利益面につきましては、生産性向上及び製造諸経費の削減など、収益改善に努めましたが、営業損失は69百万円（前年同期営業利益17百万円）となりました。

②不動産賃貸事業

売上高は36百万円（前年同期比0百万円増、0.1%増）となりました。営業利益は16百万円（前年同期比2百万円増、19.1%増）となりました。

③発電・売電事業

売上高は23百万円（前年同期比0百万円増、0.1%増）となりました。営業利益は15百万円（前年同期比3百万円増、28.7%増）となりました。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

当第1四半期末における総資産は、8,915百万円（前期末比220百万円減）となりました。

流動資産は、現金及び預金の減少193百万円、売掛金の増加53百万円、仕掛品の減少46百万円等により3,635百万円（前期末比239百万円減）となりました。

固定資産は、機械装置及び運搬具の減少31百万円、投資その他の資産の増加38百万円等により、5,279百万円（前期末比18百万円増）となりました。

流動負債は、未払金の減少22百万円、未払費用の増加67百万円、賞与引当金の減少28百万円等により、1,748百万円（前期末比43百万円増）となりました。

固定負債は、長期借入金の減少217百万円、繰延税金負債の減少11百万円等により、4,083百万円（前期末比235百万円減）となりました。

純資産の残高は、3,083百万円（前期末比29百万円減）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月13日の2025年3月期決算短信で発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,268,141	2,074,832
売掛金	467,414	520,474
電子記録債権	408,478	413,882
商品及び製品	115,247	142,260
仕掛品	390,113	343,421
原材料及び貯蔵品	52,886	55,539
その他	173,233	85,434
流動資産合計	3,875,515	3,635,845
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,068,259	1,049,292
機械装置及び運搬具（純額）	832,016	800,412
工具、器具及び備品（純額）	43,935	53,528
土地	2,146,423	2,146,423
リース資産（純額）	121,452	117,913
建設仮勘定	28,395	50,872
有形固定資産合計	4,240,483	4,218,443
無形固定資産		
ソフトウェア	10,945	9,697
ソフトウェア仮勘定	—	3,031
無形固定資産合計	10,945	12,728
投資その他の資産		
投資有価証券	497,999	465,354
その他	511,310	582,898
投資その他の資産合計	1,009,309	1,048,252
固定資産合計	5,260,737	5,279,424
資産合計	9,136,253	8,915,269

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	289,486	279,563
電子記録債務	270,685	266,386
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	867,057	861,142
リース債務	28,107	28,589
未払金	96,466	74,404
未払費用	57,973	125,616
未払法人税等	1,363	681
賞与引当金	62,467	34,130
その他	21,347	68,377
流動負債合計	1,704,955	1,748,892
固定負債		
長期借入金	3,894,351	3,677,318
長期リース債務	104,876	100,844
繰延税金負債	150,312	138,885
役員退職慰労引当金	122,272	121,966
その他	46,507	44,110
固定負債合計	4,318,320	4,083,125
負債合計	6,023,276	5,832,018
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	2,572,860	2,572,860
利益剰余金	428,552	420,202
自己株式	△44,273	△44,281
株主資本合計	2,987,139	2,978,781
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	96,237	74,870
評価・換算差額等合計	96,237	74,870
新株予約権	29,600	29,600
純資産合計	3,112,977	3,083,251
負債純資産合計	9,136,253	8,915,269

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,419,502	1,204,214
売上原価	1,233,167	1,103,798
売上総利益	186,334	100,416
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	58,925	50,615
給料及び手当	19,702	20,979
その他	64,271	66,340
販売費及び一般管理費合計	142,899	137,935
営業利益又は営業損失(△)	43,434	△37,519
営業外収益		
受取利息	4	337
受取配当金	5,706	8,823
助成金収入	8,728	1,153
その他	2,191	2,417
営業外収益合計	16,629	12,732
営業外費用		
支払利息	7,180	12,019
その他	3	1,424
営業外費用合計	7,184	13,444
経常利益又は経常損失(△)	52,880	△38,231
特別利益		
固定資産売却益	236	214
補助金収入	—	45,892
特別利益合計	236	46,107
特別損失		
固定資産処分損	—	3,020
投資有価証券評価損	4,754	—
特別損失合計	4,754	3,020
税引前四半期純利益	48,362	4,854
法人税等	17,387	2,084
四半期純利益	30,974	2,770

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合については、法定実効税率を使用する方法により計算した金額を計上しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	鑄物事業	不動産賃貸事業	発電・売電事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	1,359,181	36,385	23,935	1,419,502	1,419,502
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,359,181	36,385	23,935	1,419,502	1,419,502
セグメント利益	17,383	13,685	12,365	43,434	43,434

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	鑄物事業	不動産賃貸事業	発電・売電事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	1,143,831	36,418	23,964	1,204,214	1,204,214
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,143,831	36,418	23,964	1,204,214	1,204,214
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△69,730	16,292	15,918	△37,519	△37,519

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	62,575千円	71,206千円